

4 比較的大型のイヌ類〈食肉目、イヌ科・ハイエナ科〉

〈イヌ科、イヌ属〉

- ア 和名：セグロジャッカル
英名：Black-backed jackal
学名：*Canis mesomelas*
分布：南アフリカおよび東アフリカ



【セグロジャッカル】

(財) 東京動物園協会提供

- イ 和名：コヨーテ
英名：Coyote
学名：*Canis latrans*
分布：アラスカ、カナダ、アメリカ本土



【コヨーテ】

- ウ 和名：タイリクオオカミ
英名：Wolf
学名：*Canis lupus*
分布：ユーラシア大陸、インド、アラスカ、
カナダ、アメリカ本土、メキシコ



【オオカミ】

〈イヌ科、ドール属〉

- エ 和名：ドール（アカオオカミ）
英名：Dhole(Red dog)
学名：*Cuon alpinus*
分布：西アジアから中国、インド、
インドシナからジャワ



【ドール】

(1) 動物の特徴と同定

ア セグロジャッカル

分布：南・東アフリカと南アフリカのサバンナ

特徴：イヌと類似した体型をもつ。背中に黒と白の斑模様がある。

頭胴長：45～90cm

体重：6～15kg

習性等：

- ・つがいは一生続き、つがいを中心とした家族でくらす。
- ・雑食性で果実、爬虫類、鳥類、小型哺乳類等を食べる。
- ・1月～3月が繁殖期で、60日前後の妊娠期間を経て2～6頭出産する。
- ・オスは20～22ヶ月、メスは10～11ヶ月で性成熟する。
- ・長寿記録は14歳。

イ コヨーテ

分布：北アメリカ～中央アメリカの草原

特徴：イヌと類似した体型をもつ。

頭胴長：70～100cm

体重：オス8～20kg、メス7～18kg

習性等：

- ・つがい、またはつがいを中心とした家族でくらす。
- ・22ヶ月で性成熟に達する。
- ・繁殖期は1～3月で、平均63日間の妊娠期間を経てふつう3～5頭出産
- ・寿命は、最長15年。

ウ タイリクオオカミ

分布：ユーラシアから北アメリカにかけて森林に広く分布。

特徴：イヌの祖先である。

頭胴長：100～110cm

体重：オス 20～80kg、メス 18～55kg

習性等：

- ・分布が広いため亜種も多く、32 亜種に分類されている。
- ・つがいを中心とした群をつくり、リーダーが群を率いる。
- ・狩や子育てを群の仲間が協力しておこなう。
- ・10～22 ヶ月齢で性成熟に達する。
- ・繁殖期は1月(低緯度)～4月(高緯度)で、62～63 日間の妊娠期間を経て、ふつう6頭を出産する。
- ・寿命は、10～16年。

エ ドール（アカオオカミ）

分布：アジアの森林に広く分布

特徴：別名アカオオカミとよばれるように全身が赤茶色の毛で被われるが、体の下面は淡黄色、尾は黒い。

頭胴長：80～110cm

体重：14～21kg

習性等：

- ・家族を中心とした10頭ほどの群をつくって暮らす。
- ・夜行性
- ・繁殖期は9月～11月(インド)で60～67日の妊娠期間を経て4～6頭を出産する。
- ・シカ、ヤギ、スイギュウなどを共同で狩る。
- ・11ヶ月ほどで性成熟する。
- ・寿命は15～16年。

(2) 保定方法とマイクロチップの埋込み

ア 保定の方法

保定の基本はイヌと同じである。

A 器具を使用しない保定法

体重10kg以上の個体を人力で保定することは危険である。

B 器具を使用した保定法

10kg以下の個体なら深い玉網で捕獲する。捕獲後、厚手の革手袋か金属メッシュの手袋をはめ、頭の付け根を親指と人差し指でしっかりと確保し、次に四肢を保定する。保定できたら玉網とともに、あるいは玉網から動物を出して診療台やマットの上に横臥させる。

小型スクイズ・ケージを利用できるなら、スクイジケージに動物を収容し、ケージの可動壁を手前に引き寄せ、動物が動かないように固定する。

C 麻酔法

マイクロチップの埋込み処置は短時間で終了するため、原則的には深い麻酔は必要がない。ケタミン 10mg/kg とキシラジン 2.0mg/kg か、ケタミン 2mg/kg とメデトミジン 0.04mg/kg を併用して筋肉内に投与する。拮抗剤としてキシラジンに対してヨヒンビン 0.15mg/kg を静脈内に徐々に投与する。メデトミジンに対してはアチパメゾールをメデトミジンの 5 倍量を筋肉内に投与する。拮抗剤の投与はケタミンがある程度代謝される 30～45 分後を目安にする。

D 特に注意すべき事項

化学的保定時の管理はイヌと同様である。肉眼で全身状態を観察するとともに呼吸数、体温、心拍数をモニターするなど定法に従う。

イ マイクロチップの埋込みの方法

A 埋込みの部位

肩甲骨間の皮下に埋めこむ。

B マイクロチップ埋込みの実際

玉網に入れたままマイクロチップを埋込むときは、診察台上で頭の付け根をしっかりと持ち横臥姿勢とし、上記皮下に埋込み器の針を刺入する。

化学的保定時は物理的保定時と同様に安全のために頭の付け根をつかむ。体の右を下にした横臥姿勢をとり、マイクロチップを埋込む。術部はイソジン綿か 70%アルコール綿で消毒し、埋込み器の針を上記の皮下に刺入しマイクロチップを埋込む。マイクロチップの脱落を防ぐため、皮膚の穿刺痕に外科用接着剤を塗布し、外用散剤を散布する。

C 特に注意すべき事項

イヌ科動物の保定の基本はイヌと同じである。しかし、野生動物であるため人への抵抗はイヌに比べ強力である。物理的に保定されることへのストレスも大きいため、必要に応じて鎮静剤を併用する。